

現 況

1963. 10.

大韓貿易振興公社

目 次

1.	公社沿革	3
2.	組織機構與定員表	5
3.	63年度主要事業計劃	7
4.	主要事業實績	13
5.	63年度豫算規模	17
6.	64年度豫算 草案	19

1. 公 社 沿 革

1962. 4. 24. 大韓貿易振興公社法公布(法律第1059號)

1962. 4. 25. 當社設立委員 任命

委員長 朴 忠 勳 (商工部次官)

委 員 李 源 京 (外務部次官)

“ 鄭 寅 琬 (財務部次官)

“ 韓 相 元

“ 金 基 燁

1962. 5. 7. 大韓貿易振興公社法 施行令公布 (閣令
第734號)

1962. 5. 8. 商工部長官으로부터 定款認可

1962. 5. 30. 資本金2億圓中 第1回拂入金1億圓拂入

1962. 6. 2. 社長 理事 監事 任命

社長 金 基 燁

理事 李 采 郁

“ 李 相 源

“ 任 匡 淳

理事 金 熙 坤

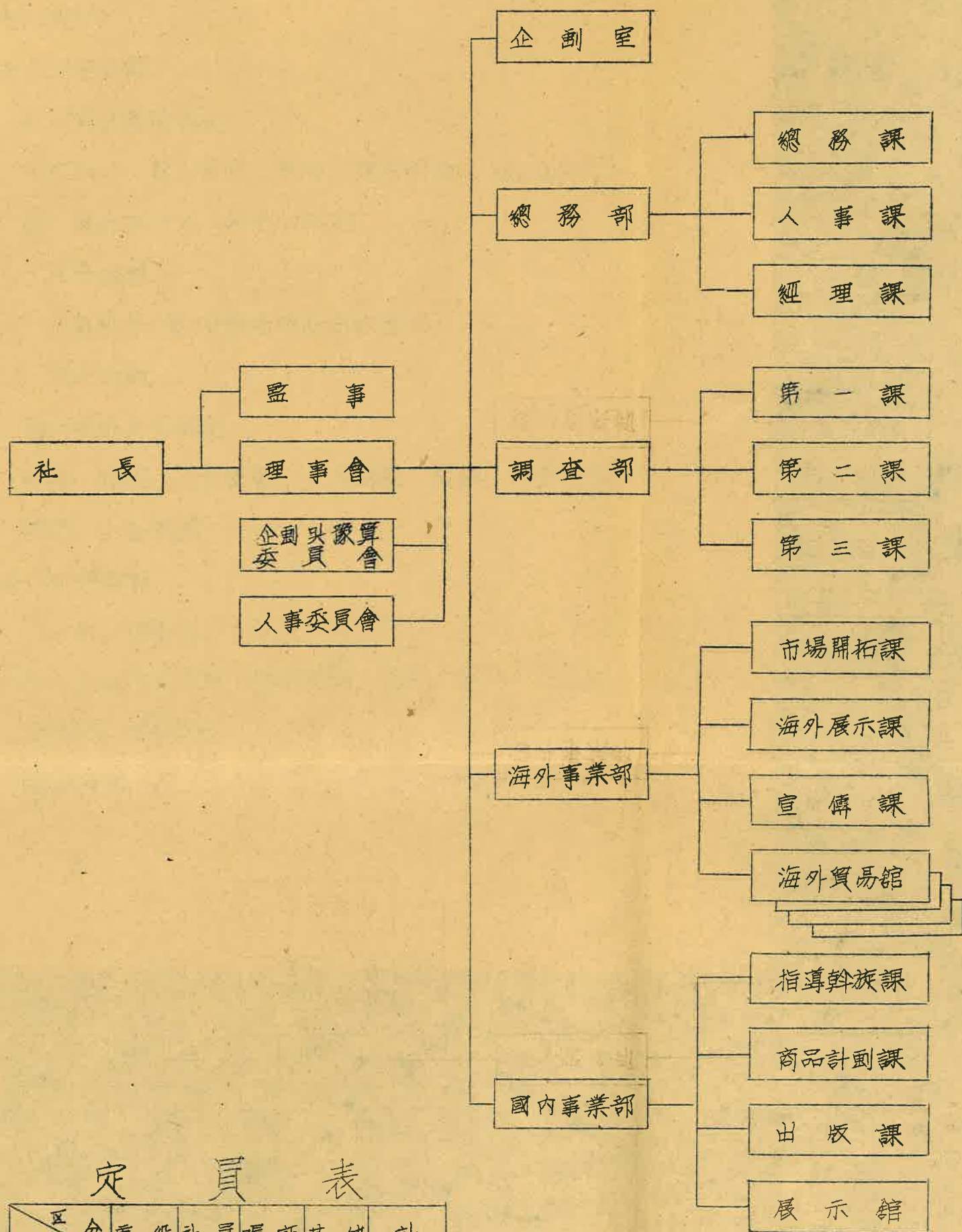
監事 李 昌 洙

1962. 6. 5. 設立登記 與 設立公告

1962. 6. 20. 設立委員會職務終了로 同事務를 當公
社社長에게 引繼하고 解散

1962. 6. 21. 開 業 式

2. 組織機構及定員表



3. 63年度主要事業計劃

가. 調査事業部門

(1) 國內調査事業

(가) 輸出貿易實態調査

(나) 生産品의 輸出性에 關한 概括調査 (100個品目)

(다) 輸出貿易與件에 關한 調査

1) 貿易政策

2) 通商條件 및 有関諸法令分析整理

3) 貿易金融

(라) 輸出適格商品調査

規格、種類、生産實績、生産過程、價格、流通經路、
隘路、生産原價

(2) 海外調査事業

(가) 市場開拓調査員의 派遣 (日本)

(나) 海外現地通信員의 委囑調査 (台灣、濠洲、白耳義、
比律賓、加祭陀)

(다) 調査內容

1) 海外市場의 地域別、商品別、輸入性調査

地域 : 10個國

豫備調査 60個品目

細部調査 31 "

2) 海外競爭商品의 實態調査

3) 國別貿易與件에 관한 全般的인 調査

(라) 海外有關機關과의 連繫、接觸、各國의 經濟動向調査 及 資料蒐集을 爲한 海外踏査

(3) 教育研究事業

(가) 調査結果의 發表 及 報告

(나) 圖書資料室運營

4. 海外事業部門

(1) 貿易館運營事業

(가) 輸出適格品 宣傳紹介、見本配布

(나) 巡回移動展示

(다) 海外競爭類似商品 及 各種資料蒐集

(라) 市場開拓 及 市場性擴大를 爲한 諸般現地活動

(마) 海外有關機關 及 業者와의 提携

(2) 市場開拓事業

- (가) 去來網確保를 爲한 海外代理店の 設置
- (나) 海外輸出業者에 對한 去來斡旋
- (다) 國際會議參席
- (라) 海外市場開拓을 爲한 現地踏査
- (마) 海外駐在 市場開拓員派遣
- (바) 國際博覽會參加 및 參加斡旋

(3) 宣傳事業

- (가) 輸出商品 카드로그 製作配布
- (나) 輸出商品 및 産業宣傳映画製作
- (다) 輸出商品宣傳 COLOR SLIDE 製作配布
- (라) 宣傳刊行物 製作配布 (카렌다, 포스터, 포스터 等 包含)
- (마) 宣傳刊行物 蒐集配布
- (바) 라디오, TV, 애드바른, 錄音帶, 懸賞論文, 新聞 其他 刊行物을 通한 P.R
- (사) 海外에 Souvenir 現物宣傳

4. 國內事業部門

(1) 指導斡旋事業

- (가) 輸出上의 隘路點檢計, 輸出拡大를 爲한 輸出商社
및 生産業者와의 提携
- (나) 國內商社 및 在外駐在店으로부터 오는 去來斡旋依
賴에 對한 處理
- (다) 海外市場紹介를 爲한 講習會 및 講座의 開催
- (라) 海外通商使節團의 組織 및 引率
- (마) 海外類似機關視察
- (바) "輸出案内" 의 發行
- (사) 地方事務所의 設置 및 運營 (釜山)

(2) 商品計劃事業

- (가) 輸出適格商品의 品質、包裝、意匠、디자인等 技術
의 研究指導
- (나) "디자인 룸" 의 設置運營
- (다) 디자인展 包裝展의 開催
- (라) 外國人技術者를 招聘하여 技術指導

(3) 出版事業

- (가) "貿易振興" (隔月刊) 發行 1回 2,500部
- (나) "KOREA TRADE" (隔月刊) 發刊 1回 2,500部

(나) KOTRA DIARY 發行 5,000部

(다) "KOREA TRADE" (1冊) 3,000部
SPECIAL EDITION

(마) 不定期刊行物 (6冊) 發行 1冊 2,000部

(바) 年次報告書發行 1,000部

(4) 商品展示事業

(가) 展示館의 運營

1) 輸出適格商品과 外國競爭商品의 比較展示

2) 外國商品의 商標 디자인 包裝品展示

3) 各種資料의 備置 提供

4) 輸出相談所設置

(나) 海外貿易館 外 國內展示館用 展示商品蒐集

(다) 海外貿易館 外 在外公館 展示商品輸送

4. 主要事業實績

(自 62年7月 至 63年6月)

事業名	62年度	63年度	合計	備考
1. 去來成立		\$5,386,961 ⁴⁹		9月末現在 \$9,067,293.82
2. 去來斡旋	585件	1,201件	1,786件	
3. 我國商品 海外展示	4,028点	7,118点	11,146点	13個國
4. 外國競爭商品 國內展示	460種 3,031点	317種 632点	777種 3,663点	
5. 出版及宣傳	總15,500部	總47,300部	總62,800部	
"무역진흥"	1回2,000部	4回9,500部	5回11,500部	主로 國內配布
"KOREA TRADE"	1回2,000部	3回8,000部	4回10,000部	主로 海外配布
"輸出案内"	13回6,500部	25回15,000部	38回21,500部	國內配布
"商品카다로"		1回6,000部	6,000部	海外配布
"KOTRA或KTC.. 부로서어및案内"	5,000部	7,000部	12,000部	"
商品카다로 子 菴 集		23種1,800部	1,800部	"
商品及産業 宣傳映画		1篇(稿本5券)	1篇	海外公館에 発送 次寫本15卷追加 製作中

事業名	62年度	63年度	合計	備考
6. 國際博覽會 參加		1個處參加完了 2個處準備	3個處	1. 升井工 2. 芥一島 3. 西伯林
7. 輸出振興會 懇談會	17個品目 22回	19個品目 20回	36個品目 42回	
8. 業界陳情書 處理處	3回	14回	17回	
9. 商品改善研究	包裝意匠品質	全 左	全 左	
10. 包裝展示會	1回 1,215点	1回準備中	2回	
11. 意匠展示會			1回	
12. 各種調査				
貿易政策 制度調査	6種 27件	6種 47件	12種 74件	
特定品目と 海外市場性調査	4個品目	17個品目	21個品目	1. 駐日調査員 1名派遣 2. 通信員 5名任命
商品別地域 別輸出調査	43個品目	40個品目	83個品目	
統計調査	輸出と輸入月報	其他全左		
輸出不振原因 調査と対策		4回	4回	注。毎月施行 計劃中。
調査資料発表	5件	4件	9件	

62年度分

1. 商品別 地域別 輸出性에 對한 調査
2. 輸出物質 檢査制度 現況
3. 商品別 地域別 輸出性에 對한 概括調査 43個品目
4. 美國의 品目別 國別 輸入統計 및 関稅率
5. 韓國의 輸出 및 輸出可能商品의 海外市場調査
(日本篇)

63年度分

1. 商品別 地域別 輸出性에 對한 概括調査 40個品目
2. 各國의 貿易管理 制度
3. FY63 輸出資源調査資料 (第2次産業) 44個品目
4. " " (") 102個品目

5. 63年度豫算規模

1. 收 益	<u>38,809,300 圓</u>
外 雜 收 入	3,037,700
ト 國庫補助金	35,771,600
2. 費 用	<u>182,852,200</u>
外 調查事業	<u>13,203,200</u>
(1) 國內調查事業	750,800
(2) 海外調查事業	3,994,500
(3) 教育研究事業	205,600
(4) 人 件 費	8,252,300
ト 海外事業	<u>113,596,600</u>
(1) 市場開拓事業	2,896,600
(2) 貿易館運營事業	19,750,500
(3) 宣傳事業	1,754,800
(4) 國際博覽會參加事業	71,543,300
(5) 人 件 費	17,651,400
ト 國內事業	<u>17,436,000</u>

(1) 指導韓族事業	1,684,300 元
(2) 商品計劃事業	1,209,800
(3) 出版事業	6,707,200
(4) 商品展示事業費	1,664,800
(5) 人件費	6,169,900
計 一般管理	<u>26,616,400</u>
(1) 人件費	12,516,100
(2) 物件費	1,425,400
(3) 其他經費	12,674,900
計 豫備費	<u>12,000,000</u>
3 投資	<u>2,305,200</u>

6. 64 年度豫算(案)

(單位：100 萬是)

費 用	64 年度(案)	63 年度豫算	增 減
1. 調查事業	15.9	13.2	2.7
2. 海外事業	60.2	42.1	18.1
3. 平成世界博覽會	40.7	71.6	(-) 30.9
4. 國內事業	24.2	17.4	6.8
5. 一般管理	29.9	26.6	3.3
6. 豫備費	5.0	12.0	(-) 7.0
小 計	175.9	182.9	(-) 7.0
投 資	3.5	2.3	1.2
總 計	179.4	185.2	(-) 5.8

外貨所要

	64年度(案)	63年度豫算	増	減
1. 海外貿易館	\$ 240,000	\$ 190,000	\$ 50,000	
2. 弁事博覽會	\$ 304,000	\$ 511,000	(-) \$ 207,000	
3. 其他事業	\$ 161,000	\$ 58,000	\$ 103,000	
計	\$ 705,000	\$ 759,000	(-) \$ 54,000	